

勢和小学校だより

発行日：令和5年9月1日 第10号

子どもたちが高まる教育活動を

「行事で子どもが変わる。」と、学校関係者内ではよく言われます。確かに運動会や文化祭などを終えると、子どもたちの表情は生き生きしていたり、クラスの結束力が高まったと感じたりすることはよくあります。

では、なぜ行事で子どもは変わるのか。

それは、明確な目標があり、目標達成に向けて子どもたち一人ひとりが努力しているからでしょう。

表現運動、走る運動などで精一杯やりきり、その中で自分自身の成長を感じるからだと思います。

さらに、その目標が個別なものだけでなく、仲間と共有されていること、そして何より、保護者の皆さんからの応援や「よかったよ。」等、行事後の言葉がけが、子どもたちの変わる大きな要因でしょう。

運動会や学習発表会、その他にも社会見学や修学旅行など、9月からは多くの行事があります。子どもたちそれぞれの自己肯定感が高まることはもちろんのこと、努力することの素晴らしさや支え支えられた仲間の大切さを改めて認識できるよう、教育活動を進めていきます。

ただし、子どもが変わることは、行事だけではありません。授業を中心とした日常の教育活動でも、活動のめあてを明確にして、分からないことや困ったこ

とは仲間と相談しながら解決していくことで、行事と同様、子どもたちが高まりを感じられるようにしていきます。

9月からも本校教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

今年度の学力調査結果

読書活動の習慣化がカギ

8月1日に公開された全国学力・学習状況調査について、本校の主な特徴をお知らせします。

国語

■強み...

- ・目的を意識して、中心となる言葉や文を見つけて要約すること
- ・話し手が伝えたいことや自分の聴きたいことの中心を捉えること

■弱み...

- ・図やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書くこと
- ・話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること

算数

■強み...

・比例の関係を活かし、表の中の知りたい数を求めること

・正方形の意味や性質について理解していること

■弱み・・・

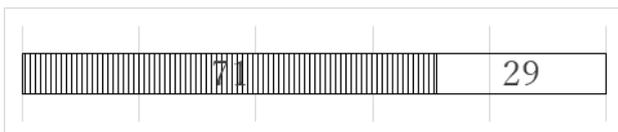
・高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を説明すること

・正三角形の意味や性質について理解していること

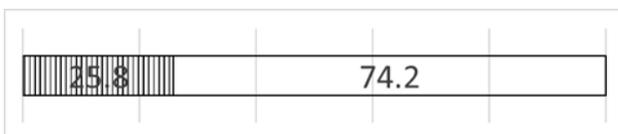
学習状況に関する調査

※縦線部「はい」、空白部「いいえ」

・算数の回答時間は十分だったか？



・国語の回答時間は十分だったか？



・平日、授業以外に30分以上読書している



結果から

国語科・算数科とも、文意を捉えることは出来ている一方で、理由・根拠を明確にして考えを表現することに課題があります。

学習状況の調査結果からは、国語の解答時間が十分でなかったと答えている児童が多く、これは読書時間と関わりがあると思われます。

これらの結果を受け、課題解消に向けて授業改善に取り組んでいきます。また、読書が習慣化するよう、これまでも実施している朝読の充実を図ったり、学校図書館の利用を活発にするなど、読書活動を推進していきます。



PTA作業ありがとうございました

8月26日(土)、PTA作業があり、片野・波多瀬・古江・三養地区のPTA会員さんが除草を中心に作業をしていただきました。快適な環境で9月を迎えることができます。残暑が厳しい中での作業にも関わらず、ありがとうございました。



CSだよりについて

これまで配布していたCSだよりは、地区で回覧されていることや学校だより、HPでも紹介していることから、配布いたしません。ご理解をお願いいたします。